

## ～健康教育の充実～

### ＜平成 30 年度大島地区小・中学校養護教諭研修会＞

6月20日、県立奄美図書館において、大島地区内の養護教諭が一堂に会し、保健教育・食育・安全教育について理解を深めました。

#### 【講義】

県及び大島地区教育行政の重点施策等に基づき、学校保健や食に関する指導の充実に向けて学校として取り組むべきことについて、共通理解を図りました。

#### 【事例発表】

「わたしの健康教育」というテーマで、事例発表を行いました。「歯と口の健康づくりの推進について～笠利小：小村裕子養護教諭」と、「自ら考え、自己決定できる生徒の育成を目指した健康教育の実践～笠利中：園田和代養護教諭」の実践事例が発表されました。

各学校における指導に生かされていくことが期待されます。

#### 【研究協議】

「歯と口の健康づくりを充実させるための養護教諭の取組」をテーマに、各学校の課題や対応策などを話し合いました。う歯の治療率を向上させるための工夫や、歯みがき指導の行い方、保健だよりや掲示物等による広報活動、児童・生徒の委員会活動等の取組などについて、活発な協議が行われました。

#### 【講演】

「児童相談所の機能と本県子ども虐待の実情」という演題で、大島児童相談所の池田洋一所長に講演をしていただきました。児童相談所の目的や4つの機能（①相談機能②一時保護機能③措置機能④市町村援助機能）について詳しく説明していただきました。また、児童虐待についてはデータを示しながら、その背景や要因、周りの大人の関わり方等について具体的に分かりやすく話をいただき、今後の学校での指導について多くの示唆を得る有意義な講演となりました。



研究協議の様子